

勝

野

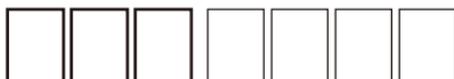
真

言

【彫刻展】

土の手仕事、火の仕事Ⅲ





【勝野眞言 彫刻展】

土の手仕事、火の仕事 III

彼が人体を見れば
眼はそれを光でのみ込む
彼が人体を描けば
鉛筆は紙の上を走る
しかし
人体を土で形づくるころみは
掌で、指で、探り合ういとなみ
土を辿る手の時間を
火のデッサンが焼結する

小笠原 高志

2022.11.20 SUN ~ 12.4 SUN

OPEN 10:00-19:00 (最終日は15:00)



勝野 眞言

1954年長野県生まれ。彫刻家、人体をテーマに土で形を追う。
武蔵野美術大学大学院修了。崇城大学芸術学部教授。

2010年「大地のメモリアー記憶の軌跡と出会うとき」熊本県つなぎ美術館、2012年個展「白土の焼結へ」六本木画廊、2016年国際交流フィンランド展「視覚への挑戦-3つの視点から」THE EMIL CEDERCREUTZ MUSEUM、2018年個展六本木ストライプハウスギャラリー、2019年改組日展文部科学大臣賞受賞他 個展・グループ展・公募展出品多数

<https://www.facebook.com/artmakotokatsuno>

